

# 『藤沢市スポーツ少年団本部第23回空手道交流会』実施要項

## 1 交流会日時

2026年 4月18日（土）9時～17時（会場は17時まで）

## 2 交流会会場

秩父宮記念体育館メインアリーナ 9時～17時

## 3 主 催 藤沢市スポーツ少年団本部

## 4 競技種目 全て新学年

- (1) 自由演武 形競技との選択。演武は一切自由（その場基本、移動基本、形など）。採点及び順位付けはしない。
- (2) 家族演武 参加費無料。  
家族で演武。発表会形式で、採点や順位付けはしない。  
演武は一切自由（その場基本、移動基本、形など）。
- (3) 形競技 男女別。1名なら男女混合。  
幼年・小学1年・2年・3年・4年・5年・6年・中学1年・中学2年・中学3年
- (4) 組手競技 男女別。1名なら男女混合。  
幼年・小学1年・2年・3年・4年・5年・6年・中学1年・中学2年・中学3年。

## 5 表彰

- (1) 自由演武、形・組手競技の参加者に、努力の証として「優秀賞」のメダルを授与。  
ただし、優勝、準優勝、三位は除く。
- (2) 家族演武に努力を讃えて賞状を授与。
- (3) 競技上位者には賞状及びメダルを授与。＊下記表を参照。
- (4) 敢闘賞は第五位とし賞状を授与。＊下記表のNo.4を参照。
- (5) 優勝、準優勝、三位の人数は、下記の表を基準（目安）とするが、最終的には実行委員長に一任する。参加登録者数に応じてプログラムに実行委員長が記載。
- (6) 形及び組手競技  
1名の場合は男女混合とする（個人形及び組手競技→2名より競技実施）。  
表彰：登録者数で判断する。

NO	登録者数	賞状・メダル	賞状	備考
1	4名以下	優勝		
2	5～8名	優勝・準優勝		
3	9～16名	優勝・準優勝・第三位×2		
4	17名以上	優勝・準優勝・第三位×2	第五位×4	

## 6 競技細目

### (1) 自由演武及び形競技（形競技は、フラッグ制とする）

NO	種 目	制 限
1	自由演武	一切制限なく自由。採点及び順位付けはしない
2	幼年 男女 小学1年～2年 各男・女	ベスト8まではピンアン、平安、鉄騎、ナイフアンチ、ゲキサイ又はタイキヨク（以下「基本形」とう。）のいずれかとし、決勝まで同じ形を繰り返しても良い。別の形でもよい。ただし、ベスト4以降は「自由形」でもよい。
3	小学3年～6年 各男・女	ベスト8までは基本形のいずれかとし、同じ形を繰り返しても良い。ベスト4以降は、ベスト8までとは別の「自由形」とし、決勝まで同じ形でもよい。
4	中学1年～3年 各男・女	ベスト8までは基本形又は（財）全日本空手道連盟指定形（第一及び第二指定形）のいずれかとし、同じ形を繰り返しても良い。ベスト4以降はベスト8までとは別の「自由形」とし、決勝まで同じ形でもよい。

自由形：基本形、指定形及び得意形をいう。基本形は、全空連の指定形に拘らない。

### (2) 組手の部

- ① 全日本空手道連盟 組手競技規定2024年4月1日発行の新ルールに準じて行う。
- ② トーナメント制とし、全試合1分フルタイム、6ポイント差とする。
- ③ 通常の大会に準ずる安全具を着用する。

安 全 具 等 一 覧

NO	全 般	・全空連競技規定に準ずるものとする
1	セーフティーカップ	・小学3年生以上の男子は全員着用とする。小学2年生以下の男子も着用が望ましい ・着用者は全員内着とする
2	ボディープロテクター	・全員着用する ・中着けを原則とするが外着けも可とする・
3	拳サポーター	・全員着用する ・全空連公認品又は安全性が確認されているもの ・赤青の他に白を認める ・青（赤）の選手が赤（青）の拳サポーターを着用する事（反対の色）は認めない ・小学生以下はリバーシブルを、中学生以上は丸拳を推奨する
4	メンホー	・全員着用する ・全空連認定品が望ましい ・全空連検定品はバージョン5以上が望ましい ・マウス（メンホー）シールド、マスクなどの着用は任意とする。
5	インステップ及びシンガード	・全員着用する ・赤と青、白も可
6	マウスピース	・着用は任意とする

7	マイ帯(赤・青)	・使用を可とする(赤・青の紐でも可)
8	ゼッケン	・小学2年生以下は着用(形式は任意)とする
9	ワッペン及び肩章等	・特段の制限をしない

- ④ ルールは「カデットルール」を適用する。
- a 上段(頭部、顔面部及び頸部)の手技及び蹴り技は触れた場合でも反則。但し、中学生については上段の蹴り技についてのスキンタッチを認める。
  - b 上段の蹴り技は10cm以内、手技は5cm以内をとる。(規定第8条第8.5項の基準を満たす事)
  - c 無防備の場合は接触した場合に適用する。但し、目をそらす、後ろを向くなどは怪我をする恐れがあるのでアドバイスをする。
  - e 全カテゴリー投げ技及び足払いは禁止する。

### (3) 挨拶及び入退場

#### ① 形及び組手共通の決め事

- a ラウンド毎に閉めずに勝者をそれぞれの該当の色に誘導する。
  - b 挨拶は通常通り行う。形競技は演武前と終了後の2回及び判定後の正面への礼の3回とする。
  - c 敗者はコートから退出する。
- ※ 演武開始と終わりの礼がない場合は主審が促す。それでも行わない場合は副審に召集をかけ、協議の上、反則とする。

#### ② 形の入退場について

- a 斜め入場にする。
- b 形名は赤より宣言する。
- c 主審又は補助役員の短笛のあとに演武を開始する。
- d 形が終了した場合はコート外に戻る。
- e コートの外で判定を聞いた後、正面に礼をする。

## 7 申込

- (1) 参加費 形・組手各一種目2,000円。形・組手の重複出場の場合、3,000円。  
 (2) 参加費納入 4月3日(金)までに振り込む。振込費用は、各団で負担。  
     事前に参加団体で一括して下記の口座に振り込むこと。  
     (郵貯銀行のATMよりキャッシュカードで振込むと振込手数料が安くなります)

#### (3) 参加費振込先

##### ●ゆうちょ銀行からの振込先

記号 10260 番号 32279841 名義人 藤沢市空手道スポーツ少年団

##### ●ゆうちょ銀行以外からの振込先(同じ口座です。)

店名 ○二八(ゼロニハチ) 店番 028

預金種目 普通預金 口座番号 32279841 名義人 藤沢市空手道スポーツ少年団

- (4) 選手申込み メールで3月7日(土)までに実行委員長に送る。

- (5) 審判員登録 メールで3月7日(土)までに審判長に送る。

\*市外の団体は実行委員長に送る。

- (6) 団紹介文 メールで選手申込みとともに、実行委員長に送る。400字程度。

団紹介文は、プログラムに記載する。

- (7) そ の 他 以下の事項について、メールで選手申込みとともに実行委員長に送る。  
選手宣誓者、司会者及び救護者の名前。  
実行委員長 湘濤塾 依田英一 E-mail : eyoda@aqua.ocn.ne.jp  
携帯電話 090-1048-5723

## 8 参加資格

- (1) 藤沢市スポーツ少年団に登録し又は確実に登録する見込みがある空手道団体及びその団員  
(2) 藤沢市以外経由で神奈川県スポーツ少年団に登録し又は確実に登録する見込みがある空手道団体  
及び団員

## 9 その他：要項と一部重複

- (1) 小学2年生以下は、「ゼッケン」をつける。  
記載は、名前が読めるように、振り仮名をつけるかひらがなとする。大きさは、任意。
- (2) 申込書には、全学年「読み方」（ルビ）を付ける。
- (3) 大会の保険はかけない。各団体・各自でスポーツ保険に加入する。
- (4) 救護は、看護師を配置する。
- (5) 審判員の服装は、全空連組手競技規定・審判規定に準じて行う。  
道衣は不可。  
紺色系統のブレザー・グレー系のズボン・黒色系統又は紺色系統の靴下  
黒系統の靴（ヒールなし）・ネクタイ（ストライプ系が好ましいが拘らない）  
ワイシャツ（半袖が好ましいが長袖も可とする。）
- (6) その他事項
- ① 競技に参加する団員は健康保険証またはそのコピーを持参してください。  
尚、障害の際は応急手当てのみ行います。
  - ② 大会運営に際しては審判員および大会役員・補助役員のご協力をお願いいたします。
  - ③ 入館時間、駐車場については、別途ご案内いたします。
  - ④ ゴミは各自お持ち帰り処理してください。また、競技終了後、参加者全員で後片付け・会場清掃を行いますのでご協力ください。
  - ⑤ 高校生以上のリーダー活動を推進する意味もあり、各コートに入る前に選手召集・振り分け・誘導、また表彰での協力をしてもらう。実行委員長に氏名と年齢を連絡する。

以上